

基本目標

スポーツで輝く社会の実現ースポーツを楽しむ、健康で幸福な社会の実現ー

基本施策 1

県民誰もがスポーツに親しむことができる環境の充実

◆施策目標

県民誰もがそれぞれの興味、関心、ライフステージに応じて、スポーツを「する・みる・ささえる」活動に参画し、一生涯にわたって主体的にスポーツを楽しむことができる環境の充実

◆具体的方策

1 多様な主体におけるスポーツの機会創出と共生社会の実現

- (1) 誰もが気軽にスポーツに参加できる機会の創出
 - スポーツイベントの充実
 - 子育て・働き盛り世代のスポーツ活動の推進
 - 女性のスポーツ活動の推進
- (2) 地域におけるスポーツ活動の推進
 - スポーツ関係団体等のスポーツ教室の充実
 - 身近な地域でのスポーツ活動の推進
- (3) バラスポーツの推進
 - 障害者のスポーツ活動の機会充実
 - バラスポーツの普及
- (4) スポーツによる健康増進
 - 高齢者のスポーツ活動の推進
 - 手軽にできる運動やスポーツの普及・啓発

2 スポーツ施設の機能の充実と学校体育施設開放の促進

- (1) 県営スポーツ施設の機能の充実と活用の促進
 - 施設設備・機能等の充実
- (2) 新たな武道館整備等によるスポーツ環境の充実
 - 武道の振興・競技力の向上
 - 武道館整備を含む県総合運動公園と周辺スポーツ施設等の連携と魅力向上
- (3) 学校体育施設の有効活用の促進
 - 施設開放の促進

3 スポーツ活動を支える組織の充実

- (1) スポーツ関係団体等の活動支援
 - スポーツ関係団体の組織力の強化
 - 登録・認証制度による総合型クラブの質的充実
 - コンプライアンスの推進
- (2) スポーツ関係団体・学校・企業等の連携の推進
 - スポーツ関係団体等による推進体制の整備
 - 派遣社会教育主事(スポーツ担当)による県と市町村の連携の推進

参考指標

- 成人の週1回以上のスポーツ実施率 **70%**
- スポーツイベント(県スポーツフェスタ、ウォーキングチャレンジ)参加者数 **100,000人**

基本施策 2

運動好きな子どもの育成と地域と連携した学校体育・スポーツの充実

◆施策目標

生涯にわたりスポーツに親しみ契機となる学校体育・スポーツ活動の充実による、運動やスポーツに積極的に取り組む運動好きな子どもの育成

◆具体的方策

1 運動好きな子どもの育成と体力向上の取組みの推進

- (1) 学校等における体力向上の取組みの推進
 - 子どもの体力等の調査・分析・考察
 - 「元気っ子育成計画」の推進
 - Webアプリの積極的な活用
- (2) 望ましい生活習慣を身につけ積極的に運動やスポーツに取り組む子どもの育成
 - 子どものスポーツ機会の充実
 - 幼児期から中学生期までの運動習慣の定着
 - 望ましい生活習慣や食習慣の定着

2 地域と連携した学校体育・スポーツ活動の充実

- (1) 地域と連携した学校体育・スポーツ活動の推進
 - 地域のスポーツ人材の活用を推進する体制の整備
- (2) 学校体育・スポーツ活動に関わる教員の指導力の向上
 - 個に応じた指導力の向上
 - 時代のニーズに対応した研修会等の充実
- (3) 学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への展開に向けた環境整備
 - 部活動の地域連携・展開に向けた市町村への支援
 - 部活動指導員配置促進事業、スポーツエキスパート派遣事業の充実
 - 指導者の派遣や運営支援を行う企業等を含む「富山県部活動応援企業」として登録
 - 合同部活動、拠点校部活動の支援
 - 専門的な指導力をもつ教員・部活動指導員・地域クラブ指導者の配置
- (4) 合理的かつ効率的・効果的な運動部活動・地域クラブ活動の推進
 - 合理的でかつ効率的・効果的な活動の推進
 - 科学的トレーニングの積極的な導入
 - 体と心の状態等正しい知識を得た指導の充実

3 体力向上や運動習慣等に関する啓発活動の展開

- (1) 子どもの体力向上に関する情報提供
 - 子どもの体力向上に関する積極的な情報提供
 - 子どもの体力向上を推進する機運の醸成
- (2) 健康増進&運動体験応援Webアプリ等による普及・啓蒙事業
 - Webアプリのポイント機能を活用したキャンペーンの実施による運動習慣の定着・健康づくりの推進
 - 他課との事業連携等や県公式SNS等を活用した動画ライブラリーの幅広い周知による事業効果の向上

参考指標

- 全国体力・運動能力調査における「運動やスポーツをすることが好き・やや好き」と回答した児童生徒の割合 **小学校 92%**
中学校 87%

基本施策 3

全国や世界の檯舞台で活躍できる選手の育成

◆施策目標

トップアスリートの育成を目指した強化体制の構築による、全国や世界の檯舞台で活躍できる選手の育成

◆具体的方策

1 トップアスリートの育成を目指した強化施策の推進

- (1) 一貫指導体制(見つける、育てる、活かす)の推進
 - ジュニア選手の育成・強化
 - 競技団体と連携した一貫指導体制の環境整備
 - スポーツ医・科学サポート(スポーツ事故・スポーツ障害の防止等)の推進
- (2) アスリートの資質・競技力向上
 - 全国大会等での活躍が期待できる競技等の重点強化
 - 県民の関心の高い競技種目の重点強化支援
 - コンプライアンス教育の推進
- (3) デジタル技術等を活用した競技力向上事業の推進
 - IoT、DX等を活用した競技力向上事業の推進
 - 各種データを競技力向上に結び付けることのできるアナリストの養成

2 競技力の向上を目指した強化拠点の整備推進

- (1) 中核拠点(県営スポーツ施設)の機能充実
 - 県営スポーツ施設を競技力向上の中核拠点とする体制づくりの推進
- (2) 競技別強化拠点の確立
 - 競技別強化拠点の整備
 - 強化の拠点となるチーム・団体への支援の検討

3 トップアスリートを応援する体制の整備

- (1) トップアスリートを応援する機運の醸成
 - トップアスリートとの交流の促進
 - 元気とやまスポーツ応援基金によるトップアスリートの活動支援
 - トップアスリートを支援する財源の確保
- (2) バラスリートへの応援体制の整備
 - 障害者スポーツ協会と連携し、全国大会や国際大会参加への旅費等の支援
- (3) 広報活動の促進
 - マスメディアやホームページ、SNS等を活用した県民への積極的な情報提供

参考指標

- 国スポ、全国高校総体、全中大会等における上位入賞数 **48以上**
- オリンピック競技大会(夏季・冬季)に出場する監督選手等の本県関係者数 **10人以上**

基本施策 4

スポーツを支える人材の育成と活用

◆施策目標

県民のスポーツ活動の充実に欠かせない質の高い指導者やボランティア等の育成と、その人材の効果的な活用

◆具体的方策

1 スポーツに関わる多様な人材の育成と活用の推進

- (1) スポーツ活動を支える人材の育成
 - 県スポーツ推進委員協議会の活動推進
 - 総合型クラブのクラブマネジャー等の資質向上
 - バラスポーツ指導者の資質向上
 - 地域のスポーツ指導者の資質向上
 - バスケットとやま(指導者人材バンク)の活用と内容の充実
- (2) 国際大会等で活躍したトップアスリートの活用の推進
 - ジュニア選手の育成・強化や子どもの体力向上事業への積極的な活用
- (3) スポーツボランティアの育成と活用の推進
 - スポーツボランティアの養成と活動の普及啓発
 - ボランティア活動の機会づくり

2 競技力の向上を担う指導者と、国レベルの強化拠点との連携強化

- (1) スポーツ医・科学的サポートの充実と中央強化拠点との連携強化
 - トップレベルのトレーニング指導ができる指導者の育成・活用
 - スーパートレーナーとの連携で練習拠点における指導者の育成強化
 - コンプライアンス教育の推進
 - JISSやNTC等との連携強化
- (2) デジタル技術を活用できる人材の育成
 - 指導者の資質向上とIoT、DX等データを活用できる競技別アナリストの育成
 - 富山県立大学等の研究機関との連携によるサポート体制の充実

3 スポーツ活動に対する顕彰の充実

- (1) 国際大会等で活躍した富山のアスリートを称える顕彰の充実
 - アスリート等の顕彰の充実
- (2) 県民の多様なスポーツ活動を称える顕彰の充実
 - 「とやま県民スポーツ大賞」の充実

参考指標

- 日本スポーツ協会に登録している公認スポーツ指導者数 **5,000人**
- 日本バラスポーツ協会が定める「バラスポーツ指導員」資格の取得者数(累計) **925人**

基本施策 5

スポーツを通じた関係人口の創出と地域の活性化

◆施策目標

本県の豊かな自然やスポーツ施設等を活用し、国内外からの関係人口の創出と活力に満ちた地域づくり

◆具体的方策

1 地域を活性化させるスポーツの推進

- (1) 本県の魅力を活かしたスポーツイベント等の開催
 - 富山マラソンの充実
 - ウォーキングイベントによる地域活性化
 - 関係機関等と連携したスポーツイベント等の企画・誘致
- (2) 新たな武道館整備等を契機とするスポーツ環境の魅力向上
 - 武道の振興・競技力の向上(再掲)
 - 武道館整備を含む県総合運動公園と周辺スポーツ施設等の連携と魅力向上(再掲)
 - 優れたスポーツ環境を活かした大会・合宿誘致
- (3) スポーツを通じた交流の促進と関係人口の創出
 - 優れたスポーツ環境を活かした大会・合宿誘致(再掲)
 - 各種大会等による国際交流の推進
 - スポーツ教室や大会、ボランティアなどの参加機会の充実

2 スポーツと関わる機会づくりの推進

- (1) トップアスリートと交流する機会づくりの推進
 - 地元チームを応援する環境づくり
 - トップアスリートと交流する機会づくりの推進
- (2) プロスポーツ等と連携したスポーツの魅力の発信
 - プロスポーツチーム等の地域貢献活動の推進
 - プロ・トップスポーツチームと地域との連携促進
 - トップスポーツクラブと企業等の連携・協力体制の整備

3 スポーツ情報等の発信

- (1) スポーツ情報の効果的な発信
 - スポーツ情報の積極的・効果的な発信
 - スポーツ大会やイベントの魅力等の情報発信
- (2) 本県のスポーツ環境のPRと利便性の向上
 - 文化・スポーツ施設予約システムの導入による県民の利便性向上
 - 優れたスポーツ環境の県内外への情報発信・PR

参考指標

- 県内プロスポーツチーム(バスケットボール、サッカー、野球)のホームゲーム年間観客総数 **235,000人**
- 富山マラソンにおける海外参加目標数の達成率 **100%**